

## 本気で走った

12月21日にマラソン大会がありました。初めに1、2年生がスタートしました。みんな、「がんばれ。」とおうえんしました。

次に5、6年生がスタートしました。その1分後に、わたしたち3、4年生がスタートしました。

スタートしてすぐにつかれました。小谷菌科のちゅう車場で、くじら保育所のさよ先生と園児たちが、「陽羽ちゃん、芽羽ちゃんががんばれ。」と、大きな声でおうえんしてくれたので、背中をおされて前に進みました。お母さんも「がんばれ。」と言ってくれました。

子龍君をおいぬくように目当てをつくっていたので、おいぬこうとすると、前に行ったのでおいぬけませんでした。

最後に、お母さんが、「がんばれ。」とすごく大きな声でおうえんしてくれたので、本気で走りましました。



(上川口小学校 4年 小野 芽羽)

## 執行部を終えて考えること

私たちは、一年間執行部としての仕事を行ってきました。その中には、清掃活動を徹底させることや、ノーチャイム運動などの学校生活の充実、そして学校行事の企画、運営など様々なことがありました。

初めのころは失敗ばかりで、多くの人に迷惑をかけていました。しかし、他の生徒会の人たちと協力して各行事や地域活動に取り組んでいくことで、少しずつ認められることも増えていき、自信もついていきました。

執行部の仕事の中でも最大のプレッシャーだったのが体育祭でした。昨年よりもいいものにしたいたいという思いが強く、大変でした。そんな時、周りの仲間が助けてくれ、体育祭を成功させることができました。この時、仲間の大切さと会長としてのやりがいを感じることができました。

3学期からの1年間、新執行部には今までの執行部が行ってきたことを継続しながら、新しいことにどんどんチャレンジし、明るく積極的な大方中学校にしてほしいと思います。



(大方中学校 3年生 宮川 暁斗)

## 第二回全校貫歩大会

12月10日(土)に行った全校貫歩大会(佐賀中・熊野浦往復)は、とても楽しい思い出になりました。最初は「13kmって歩いたらどれくらい距離なんだろう」と少し不安がありました。当日、実際に歩いてみると坂道も結構あって、足がとて痛くなりました。でも私たちの班は最初から最後までずっと一緒に歩いたので、普段あまり話さない人とも、クラスのことなどたくさん話せたので本当によかったです。

また、この貫歩大会では、水平線をバックにしてみんなが歩いている景色もすばらしいものでした。すれ違った地域の人ともあいさつをして親近感がわいたし、みんなが一つになって取り組んだことで一体感を持つことができました。来年度はさらに距離を長くしたいという声もあるので、また頑張って歩きたいです。

準備してくれたみなさんに感謝したいと思います。



(佐賀中学校 2年 濱口紗良・吉田鈴華)